

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月19日			
平成15年度	事業コード	15210	電話	042-769-8288
担当部課名	生涯学習部	スポーツ	課	スポーツ 係
事務事業名	各種体育大会等実施事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第2節	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	63以前年度
施策名	第1施策	スポーツ・レクリエーション活動の促進	

2 実施根拠及び関連法令等

スポーツ振興法

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
市民の体力づくりとスポーツ技術の向上を図るため、各種体育事業の実施及び各種大会へ相模原市選手の派遣を行う。	市民
	対象数 約61万人

(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容
相模原市主催等の各種体育大会等13事業について、財団法人相模原市体育協会に業務委託を行うもの。また、これに付随する人件費、事務費相当分についても委託費に含めている。 【平成14年度決算見込み額61,688千円】 委託している各種体育大会等は以下のとおり。 市民選手権大会 市民体育祭 相模原駅伝競走大会 かながわ駅伝競走大会選手団派遣 県総合体育大会スキー競技会選手団派遣 8市2郡親善陸上競技大会選手等派遣 8市親善野球大会選手等派遣 県総合体育大会(夏季大会、秋季大会)選手団派遣 市民スキー講習会 市民ハイキング 市民富士登山 ゆめ国体開催記念スポーツイベント 市民日帰りハイキング

(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	事業参加率	当該年度参加者数/前年度参加者数×100 【参加者数】H12:37196人、H13:36616人、H14:33642人、H15:40000人、H16:40000人	各種事業参加者数の変動を考察することにより、市民のスポーツ振興の一助となっているか判断する。(選手派遣事業は除く)	100	97	91	119	100
	活動指標	当該年度参加者数/前年度参加者数×100 【参加者数】H12:37196人、H13:36616人、H14:33642人、H15:40000人、H16:40000人	各種事業参加者数の変動を考察することにより、市民のスポーツ振興の一助となっているか判断する。(選手派遣事業は除く)	100	97	91	119	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	人員・時間数	延64人・15752h	延64人・15752h	延64人・15752h	延64人・15752h	延64人・15752h
	人件費	5,125	5,125	5,125	5,125	5,125
	その他経費					
	合計	69,053	67,159	66,813	64,563	64,563
	特定財源					
	対象数	597,399	606,891	611,318	618,654	626,078
	対象の単位あたり経費	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	各種体育事業については、歴史と伝統のある事業が多数あり、市民のスポーツ振興に大きく貢献してきたと思われる。
(2)必要性 評価 B ▼	A : 適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	歴史と伝統のある事業が多いことから、市民ニーズに対応した事業内容に変更することなどが柔軟にできない点がある。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	数多くの事業を展開することにより、幅広い年齢層の市民を対象にスポーツ振興を図ることができている。
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	効果的な事業執行等のため、事業内容のコストや効率性を精査する必要がある。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	広く市民に参加の機会を提供しており妥当と思われる。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 市民ニーズを的確にとらえ、伝統ある事業ということにとらわれず市民のスポーツ振興に寄与するよう見直し、検討していく。	手段	市民選手権大会、相模原駅伝競走大会などへの参加費の導入。(例一人300円)
		削減額	9,150 千円

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
	他の自治体でも各種体育事業については、事業実施に柔軟に対応することと専門的な知識のある体育協会に委託しているケースが多く、同様の問題はありと思われる。	
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	事業の内容については、体育協会及び同協会加盟各種目協会と調整を行い市民ニーズに的確に対応できるよう努めていく。また、参加費の負担については、今後各種団体の意見などを踏まえ検討していく必要があると思われる。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

事業の効率化のため、実施主体の検討をすること
